

この声に耳を澄ませて

マサトがJ.S.バッハの最高傑作を現代に蘇らせる

指揮者/クリエイティブ・パートナー
鈴木 優人
Conductor MASATO SUZUKI

福音史家(テノール) ザツカリー・ワイルダー
Evangelist(Tenor) ZACHARY WILDER

イエス(バス) ドミニク・ヴェルナー
Jesus(Bass) DOMINIK WÖRNER

ソプラノ 森 麻季
Soprano MAKI MORI

カウンターテナー クリント・ファン・デア・リンデ
Counter Tenor CLINT VAN DER LINDE

J.S.バッハ J.S. BACH

マタイ受難曲

BWV 244 メンデルスゾーン版
St. Matthew Passion BWV 244 (Mendelssohn edition)

合唱 バッハ・コレギウム・ジャパン
Chorus Bach Collegium Japan
児童合唱 東京少年少女合唱隊
Children's Choir The Little Singers of Tokyo

読響
Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

読売日本交響楽団 第656回定期演奏会
2026年3月5日(木) 19時 サントリーホール
YNSO Subscription Concert No. 656 Thu. 5 Mar. 2026, 19:00 Suntory Hall
S ¥11,000 / A ¥8,800 / B ¥ sold out / C ¥ sold out
読響チケットセンター 0570-004390 (10時-18時・年中無休)

主催・読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等後援事業公演創造活動)
独立行政法人日本芸術文化振興会
協力：アフラック生命保険株式会社



鈴木優人が熱い想いを込め、傑作「マタイ」が現代に蘇る。

指揮者/クリエイティブ・パートナー

鈴木 優人

クラシック音楽界を切り拓く新時代の旗手。2020年から読響の指揮者/クリエイティブ・パートナーを務め、BCJ首席指揮者、アンサンブル・ジェネシス音楽監督、関西フィル首席客演指揮者の任にある。東京芸術大学卒業、同大学院及びオランダ・ハーグ王立音楽院修了。バリ管、ハンブルク響など国内外の楽団を指揮し、鍵盤楽器奏者としても国際的に活躍。調布国際音楽祭のエグゼクティブ・プロデューサー。作曲も行うほか、NHK-FM「古楽の楽しみ」に出演するなど活動は多岐にわたる。芸術選奨文部科学大臣新人賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、渡邊暁雄音楽基金音楽賞など受賞多数。

鈴木優人は2020年4月から6年にわたり指揮者/クリエイティブ・パートナーを務め、読響と数々の名演奏を繰り広げた。20年7月5日には、コロナ禍の中断を経て再開後初めての演奏会で会場を感動に包み、その後はシューベルト作品とベリオ、アデス、ヴィトマンら現代作品を組み合わせるなど、創意に富んだプログラムで爪痕を残してきた。同ポストを26年3月末で退任するため、今回は最後の《定期》となる。優人が選んだ曲は、J.S.バッハの最高傑作「マタイ受難曲」のメンデルスゾーン版。この曲を読響が演奏するのは、00年9月の《定期》以来、実に約25年ぶり。この時は優人の父・鈴木雅明が指揮した。

J.S.バッハの「マタイ受難曲」は、イエス・キリストの受難と死を描写した音楽作品であり、その美しく劇的な音楽や深い芸術性から西洋音楽史の金字塔とされている。しかしこの作品は、バッハの死後、長らく埋もれていた。それをメンデルスゾーンが1829年に蘇演して話題を呼び、バッハの再評価に繋がった。今回演奏する楽譜は、41年にライブツィヒで再演された時に使用したもの。一部楽器を変更しているほか、いくつかのコラールなどを省略して約2時間の作品になっている。バッハの最大の理解者であるメンデルスゾーンを通じて、偉大なるバッハの音楽の魅力を存分にご堪能いただきたい。

声楽ソリストは、国際的に活躍し、バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)でも共演している4人。合唱もBCJが務め、児童合唱は東京少年少女合唱隊。「チーム優人」が、バッハの傑作を現代に蘇らせる稀有な演奏会となるだろう。

福音史家(テノール)

ザッカリー・ワイルダー

魅惑的な歌声を持ち、欧米で注目を浴びるアメリカ人テノール。17〜18世紀のレパートリーを中心に国際的に活躍。クリスティ、鈴木雅明、ガーディナー、ビジョン、ダイクストラ、コルティらの指揮でフライブルク・バロック管、ヒグマリオン、ラルベッジャータ、レ・ザール・フロリサン、レ・タラン・リリク、BCJなどと共演。



©Teddie Hwuian

イエス(バス)

ドミニク・ヴェルナー

「深遠なバス」と高く評価されている実力派。ライブツィヒ・バッハ・コンクール優勝。コワン、ヘンゲルブロック、ヘレヴェッヘ、鈴木雅明、S.クイケン、ホーネック、エラス・カサドらの指揮で、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、ベルリン・ドイツ響、バンベルク響などと共演。世界各地のホール、国際音楽祭に出演している。



ソプラノ

森 麻季

透明感のある美声で国際的に活躍するソプラノ。ブラッド・ドミンゴ世界オペラ・コンクール入賞。ドレスデン国立歌劇場、トリノ王立歌劇場などに出演。鈴木優人プロデュースBCJのバロックやモーツァルトのオペラでも活躍。2023年BBCプロムスにデビューし、翌年は山田和樹指揮のバーミンガム市響「蝶々夫人」題名役に絶賛された。

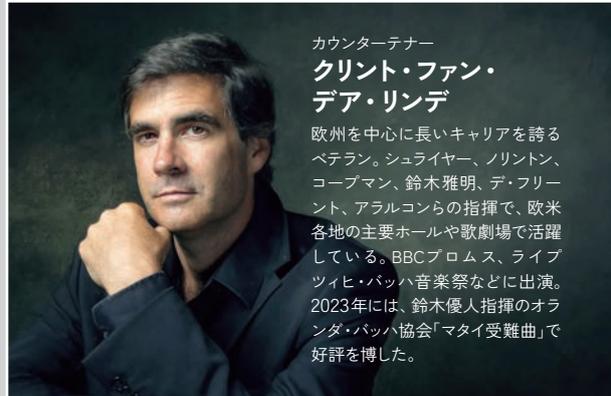


©Yuji Hori

カウンターテナー

クリント・ファン・デア・リンデ

欧州を中心に長いキャリアを誇るベテラン。シュライヤー、ノリントン、コープマン、鈴木雅明、デ・フリント、アラルコンらの指揮で、欧米各地の主要ホールや歌劇場で活躍している。BBCプロムス、ライブツィヒ・バッハ音楽祭などに出演。2023年には、鈴木優人指揮のオランダ・バッハ協会「マタイ受難曲」で好評を博した。



合唱 バッハ・コレギウム・ジャパン

児童合唱 東京少年少女合唱隊

読売日本交響楽団 第656回 定期演奏会

2026年3月5日(木) 19時開演

サントリーホール

東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001

S ¥11,000/A ¥8,800/B ~~¥6,600~~ SOLD OUT/C ~~¥4,400~~ SOLD OUT

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

【学生券】 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。 ■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。 ■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。 ■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

読響ホームページ

<https://yomikyo.or.jp/>